

## 門校生が公共コ



今後役立つ

工事は11月下旬まで 近作工事を行う。全体

も終了。今後は天井や

確保促進法施行で住宅品質 掛けて人気だったが、

担保責任が生じ、

取り 事全般を担当する」と 地域振興局が 校が県に要望。県北韓 占同

「訓練生に効果的な 今後に役立つとともさた。 ゆう。実践的な実習できた。 ゆう。実践的な実習できた。 何に終了子定。 木造部分は10月中

と数 い」と話した。 (1月皆子)

宮之城高技 校外新築トイレ木造部分

る公共工事は、全国でも珍しいという。 事業」トイレ新築工事の木造部分工事に収 金山跡で、県公共事業「にぎわい回郷整備 建築工学科2年生11人が、同町永野の永野 り組んでいる。同校によると、専門校によ さつま町の県立宮之城高等技術専門校の 実践的訓練

する手刻みも現場で行 する手刻みも現場で行 区間で基に、木材に印図面を基に、木材に印図面を基に、木材に印 店が落札した。 店が落札した。 住民らを招いた棟上げは業者が担当する。









大工養成に公共工事

鹿児島建設新聞

技能者育成へ実力 を訓練生が の住宅建築 て証明する

大工の養成で初めて県の 住宅品質確保法に伴い、 大工の養成で初めて県の 住宅品質確保法に伴い、 大工の養成で初めて県の 住宅品質確保法に伴い、 県に相談。県北麓地域振 にさわ

にとっては効果的な経験 工の方の仕事を奪うこと 大作技術主査は

別み加工、造作などの作 工法による墨付けから手 日半ばまでの期間、在来 担びを含め11月下旬まで。 現場の工期は 同校訓練第1課の

■Data 発注者 / 鹿児島県北薩地域様興局長 設計者 / 有限会社 ・井上記計事務所 監理者 - 北薩地域振興局建設部土木建築課建築「 施工者 / 有限会社 中国工務店 宮之城高等技術専門校 建築工学科8期 構 道 / 木造平屋建て 面 積 / 423㎡ 木材使用量 / 11.276㎡(認証かごしま材 6.182㎡)

■Schedule 工 期/平成25年5月末日 ~ 平成25年11月末日



2013 木造建築施工現場実習

🤜 鹿児島県立宮之城高等技術専門校